



ストレージVMの管理

Workload Factory for NetApp Console

NetApp
October 07, 2026

目次

ストレージVMの管理	1
NetApp Workload Factory でストレージ VM 設定を管理する	1
NetApp Workload Factory でストレージ VM の AD を設定および更新する	1
ストレージVMタグの管理	2
NetApp Workload FactoryでストレージVMのパスワードをリセットする	2
NetApp Workload Factory でストレージ VM を削除する	3

ストレージVMの管理

NetApp Workload Factory でストレージ VM 設定を管理する

ストレージ VM の設定を NetApp Workload Factory で管理します。ストレージ VM の Active Directory を設定および更新したり、ストレージ VM のパスワードを更新したり、ストレージ VM のタグを管理したりできます。

NetApp Workload Factory でストレージ VM の AD を設定および更新する

NetApp Workload Factory の FSx for ONTAP ファイルシステム内のストレージVMの Active Directory を構成および更新します。

ストレージVMのActive Directoryの設定と更新についても、同様の手順が適用されます。

手順

1. "NetApp Console"にログインします。
2. メニュー 、ワークロード > ストレージ > **FSx for ONTAP** を選択します。
3. *FSx for ONTAP*から、更新するストレージVMを含むファイルシステムのアクションメニューを選択し、*管理*を選択します。
4. ファイルシステムの概要で、Storage VMの下にある*管理*を選択します。
5. ストレージVMの管理画面から、Active Directoryを構成するストレージVMのアクションメニューを選択し、基本アクション > *AD構成の管理*を選択します。
6. 「AD構成の管理」ページで、以下の情報を入力してください：
 - a. 参加する**Active Directory**ドメイン：Active Directoryの完全修飾ドメイン名（FQDN）を入力してください。
 - b. **DNS IP**アドレス：カンマで区切って最大3つのIPアドレスを入力してください。
 - c. **SMB**サーバーの**NetBIOS**名：ストレージVM用に作成するActive DirectoryコンピューターオブジェクトのSMBサーバーのNetBIOS名を入力します。これは、Active DirectoryにおけるこのSVMの名前です。
 - d. ユーザー名：既存のActive Directoryに登録されているサービスアカウントのユーザー名を入力してください。

ドメインの接頭辞や接尾辞は含めないでください。`EXAMPLE\ADMIN`には、`ADMIN`を使用します。
 - e. パスワード：サービスアカウントのパスワードを入力してください。
 - f. 組織単位（**OU**）：組織単位を入力してください。

OUとは、ファイルシステムを参加させたい組織単位の識別パス名のことです。
 - g. 委任された管理者グループ：必要に応じて、委任されたファイルシステム管理者グループを入力します。

委任管理者グループとは、Active Directory内でファイルシステムを管理できるグループの名前です。

AWS Managed Microsoft AD を使用している場合は、AWS Delegated FSx Administrators、AWS Delegated Administrators、またはOU への権限を委任したカスタムグループなどのグループを指定する必要があります。

自己管理型のADに接続する場合は、AD内のグループ名を使用してください。デフォルトのグループは `Domain Admins` です。

7. 「適用」を選択します。

ストレージVMタグの管理

タグは、リソースを分類するのに役立ちます。NetApp Workload Factoryでは、ストレージVMのタグをいつでも追加、編集、削除できます。

手順

1. "NetApp Console"にログインします。
2. メニュー 、ワークロード > ストレージ > **FSx for ONTAP** を選択します。
3. *FSx for ONTAP*から、更新するストレージVMを含むファイルシステムのアクションメニューを選択し、*管理*を選択します。
4. ファイルシステムの概要で、Storage VMの下にある*管理*を選択します。
5. ストレージ VM の管理画面から、タグを編集するストレージ VM のアクション メニューを選択し、基本アクション > ストレージ VM タグの編集 を選択します。
6. ストレージVMタグの編集ページで、タグの追加、編集、または削除を行います。

ストレージVMに適用できるタグの最大数は50個です。

7. 「適用」を選択します。

NetApp Workload FactoryでストレージVMのパスワードをリセットする

必要に応じて、NetApp Workload FactoryのストレージVMのパスワードをリセットします。

手順

1. "NetApp Console"にログインします。
2. メニュー 、ワークロード > ストレージ > **FSx for ONTAP** を選択します。
3. *FSx for ONTAP*から、パスワードをリセットするストレージVMを含むファイルシステムのアクションメニューを選択し、*管理*を選択します。
4. ファイルシステムの概要で、Storage VMの下にある*管理*を選択します。
5. ストレージVMの管理画面から、パスワードをリセットするストレージVMのアクションメニューを選択し、基本アクション > *パスワードのリセット*を選択します。
6. パスワードリセットダイアログで、以下の情報を入力してください：
 - a. 新しいパスワード：ストレージVMの新しいパスワードを入力してください。

- b. パスワードの確認：確認のため、新しいパスワードをもう一度入力してください。

NetApp Workload Factory でストレージ VM を削除する

FSx for ONTAPファイルシステム構成から、不要になったストレージVM（SVM）を削除します。

開始する前に

ストレージVMを削除する前に、以下の点を確認してください：

- SVM内のデータにアプリケーションがアクセスしていないことを確認してください。
- SVMに接続されているルート以外のボリュームをすべて削除します。

手順

1. "NetApp Console"にログインします。
2. メニュー 、ワークロード > ストレージ > **FSx for ONTAP** を選択します。
3. **FSx for ONTAP** から、更新するファイルシステムのアクションメニューを選択し、*管理*を選択します。
4. ファイルシステムの概要で、Storage VMの下にある*管理*を選択します。
5. 「ストレージVMの管理」画面で、削除するストレージVMのアクションメニューを選択します。
6. *ストレージVMを削除*を選択します。
7. ストレージVMの削除ダイアログで、「delete」と入力してストレージVMを削除します。
8. 確定するには*削除*を選択してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。